

2026年6月4日

公益社団法人 2027年国際園芸博覧会協会

フィリピンとGREEN×EXPO 2027が公式参加契約を調印

～南国の自然と知恵で、持続可能な未来を伝える～

GREEN×EXPO協会（正式名称：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会）は、2026年5月21日（木）にフィリピンとGREEN×EXPO 2027の公式参加契約を調印し、陳列区域政府委員であるフランシスコ・P・ティウ・ラウレル・ジュニア農業大臣が、フィリピン共和国フェルディナンド・マルコス・ジュニア大統領に同行するために来日した機会を捉え、GREEN×EXPO協会との間で2026年5月25日に調印セレモニーを行いました。

フィリピン共和国の出展テーマは、「Bukás: Gardens of the Bayanihan Spirit（ブカス：バヤニハン〈助け合い〉の精神が息づく庭園）」です。「Bukás」はフィリピン語で「開かれた」を意味し、併せて「明日」も表します。この言葉には、自然、革新、協働に開かれた国として、より緑豊かな未来へ進むフィリピンの姿が込められています。展示では、このテーマに沿って、フィリピン共和国の豊かな自然、伝統的な園芸文化、持続可能な農業が紹介されます。

GREEN×EXPO協会は、フィリピン共和国の豊かな自然、文化、園芸の魅力が、GREEN×EXPO 2027の会場に南国ならではの彩りと活気をもたらすことを期待しています。



記念撮影

下段左から

- ・ デイタ・アンガラ・マタイ観光大臣
- ・ フランシスコ・P・ティウ・ラウレル・ジュニア
陳列区域政府委員、農業大臣
- ・ 河村 正人 GREEN×EXPO 協会 事務総長
- ・ 新美潤 2027年国際園芸博覧会政府委員

上段左から

- ・ マリア・アリリア “アレリ” G, マギラン農業担当官
- ・ クリストファー・モラレス 農業省次官
- ・ ミレーン・デ・ホヤ・ガルシア・アルバノ 駐日フィリピン共和国大使
- ・ 遠藤 和也 駐フィリピン日本国大使
- ・ 八山幸司 GREEN×EXPO 協会 事務次長

■公式参加者・陳列区域政府委員

日本国政府から本博覧会への公式の参加招請を受諾した外国政府及び国際機関を「公式参加者」と呼称する。陳列区域政府委員は、本博覧会においてそれぞれの公式参加者を代表する役職。

■博覧会政府委員

「2027年国際園芸博覧会政府委員の設置に関する臨時措置法」に基づき、日本政府により任命され、本博覧会について日本国政府を代表する役職。

GREEN×EXPO 2027開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日) 192日
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」